

令和5年（2023年）度 新潟 経済ガイドブック

令和5年（2023年）度新潟経済ガイドブック

令和6年（2024年）3月31日 初版発行

[共同編集・発行]

新潟市 経済環境局 経済部 経済観光振興課

公益財団法人新潟地域産業活性化機構（アイル）

住所：〒660-8501

住所：〒660-0881

兵庫県新潟市東七松町1丁目23番1号

兵庫県新潟市昭和通2丁目6番68号

電話：06-6489-6670

電話：06-6488-9501

FAX：06-6489-6491

FAX：06-6488-9549

- ・脱炭素 × オープンファクトリーを開催！ … 3
- ・尼崎市の主な経済トピックス … 5
- ・阪神タイガース38年ぶりの日本一！ … 7
- ・2025年 大阪・関西万博の開催に向けて … 8
- ・尼崎の観光戦略について … 10

- ・映画「あまろっく」いよいよ公開 … 11
- ・あまろっくイベント情報 … 14
- ・尼崎発！ オススメ品をご紹介 … 15
- ・令和6年（2024年）度の主要事業 … 16

脱炭素 × オープンファクトリーを開催！

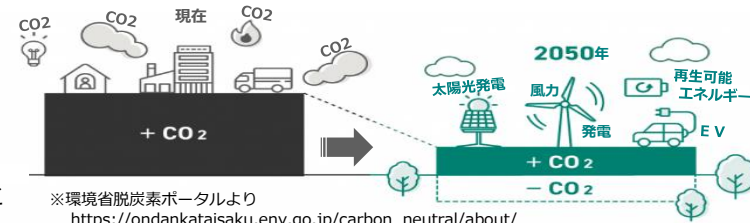
あまがさきエリア モノづくりパビリオン ～ ゼロカーボンをめざす企業で、工場見学・モノづくり体験～

企業の脱炭素活動・モノづくりの魅力を 約640人が体験

令和5年（2023年）12月8日（金）、9日（土）に、企業・学生・産業団体・金融機関等が力を合わせ、尼崎では初となる地域一体型オープンファクトリーイベント「あまがさきエリアモノづくりパビリオン～ゼロカーボンをめざす企業で工場見学・モノづくり体験～」を開催しました。11の企業が参加し、バスや徒歩で巡る工場見学ツアーと、展示・ワークショップという2つの「パビリオン」を構成し、2日間でおよそ640人が来場しました。

なぜ「ゼロカーボン」なのか？

ゼロカーボン（カーボンニュートラル）とは、温室効果ガス（CO₂=二酸化炭素）の排出量から、創エネや植林などの吸収量を差し引いて、実質的にゼロにすることを指すもので、これに取り組む活動はGX（グリーントランスフォーメーション）と呼ばれます。



大企業では、会社のCO₂排出量だけではなく、原材料・部品調達や、製品の仕様段階も含めたCO₂排出量の削減を目指す動きが増加しており、今後、GXの取り組みの有無が、自社製品の競争力の確保につながっていく流れにあり、将来的に取引にも影響が生じることも考えられます。

モデル企業のノウハウを知り、脱炭素化のきっかけをつくる

参加企業と事務局が協力して作成した「ゼロカーボン取り組みシート」は、「はじめる（脱炭素経営に取り組んだ背景）」、「へらす（取組内容や導入ノウハウ）」、「つづける（今後の展望）」といった各企業の取り組みを各会場に公開し、分かりやすく紹介するもので、参加企業や来場者から好評を得ました。



「ゼロカーボン取り組みシート」（画像上）



展示ブース会場では、シートをモニターにスライド投影し、地元の参加大学生が若い世代の来場者にも伝わるように企業担当者と工夫しながら説明（画像左）

工場見学の会場では、企業担当者が見学の前後にシートを活用し、現場体験と学習を織り交ぜ、来場者に取り組みを紹介（画像右）



※ あまがさきエリアモノづくりパビリオンは、環境省「地域ぐるみでの脱炭素支援体制構築モデル事業」の一環として実施しました



見て触れて楽しく学んで、ゼロカーボンにチャレンジ！

「ゼロカーボン」「モノづくり」をテーマに、幅広い世代の来場者の方がそれぞれの立場や視点で「脱炭素に取り組んでみよう！」ときっかけづくりの場となることを目指して、様々な工夫を凝らし、挑戦的で楽しいイベントを実施することができました。



前編 後編
当日の開催レポートは、こちらから

参加企業 (11社)

北エリア



株式会社特発三協製作所 日本スピンドル製造株式会社 山口電気工事株式会社 株式会社ヤマシタワークス

中央エリア



音羽電機工業株式会社 株式会社JR西日本あいウィル 有限会社中野製作所

南エリア



有限会社柏木鉄工 株式会社カワグチマック工業 ゼロ精工株式会社・デライトラボ 日亜銅業株式会社

地域一体型オープンファクトリーについて

仕事現場を公開してモノづくりの魅力を伝える工場見学イベントを中心的な企画として、目的に応じた様々なイベントを組み合わせるものが、オープンファクトリーです。

来場者（地域社会）にとっては、実際の現場で働く人たちとの会話や実演、現場の光・音・振動・匂い等を体感することで、地域の魅力を再発見するきっかけの場となります。

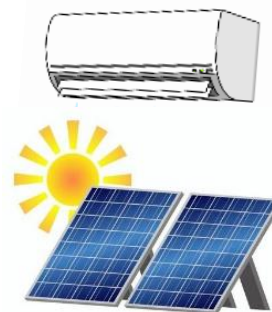
参加企業にとっては、認知度アップや社会貢献だけでなく、来場者を楽しませる工夫や、モノづくりを伝えるコミュニケーション等を通じて、仕事のやりがいやファンの獲得など、新たな発見につながる場となります。

「あまがさきエリアモノづくりパビリオン」は、来場者や参加企業同士の交流によるイノベーションや、経済的利益追求だけでなく雇用創出や生産性向上といった社会的な共通課題の解決の手段としても期待ができる取り組みとして、今後も開催を予定しています。

尼崎市の主な経済トピックス

全国有数の産業都市である尼崎市では、商工業の発展による市内経済の隆興を目的に、中長期的に継続した施策や毎年の新規支援施策を展開しています。本項では、本市における各種支援施策や出来事など、令和5年（2023年）度の経済トピックスを一部紹介します。

脱炭素化設備等導入促進支援補助金



エネルギーコスト高騰への対応や事業者の脱炭素化の支援を目的に、省エネ・再エネ設備の導入に要する費用や、自社のCO2排出量可視化のための省エネ診断受診費用の補助を行いました。

令和4年（2022年）度より事業を開始し、令和5年（2023年）度は支援内容を拡充させ、省エネ最適化診断のほか、市内電気工事事業者が実施する簡易省エネ診断を新たな支援メニューに加えました。簡易省エネ診断を展開することにより、診断件数の大幅増が可能となり、市内産業のより一層の脱炭素化推進につなげることができ、また市内電気工事事業者が診断の実施→設備の導入と一手に担うことで、事業者間取引の増加による市内経済の活性化が期待されています。

事業者の脱炭素経営をサポート～簡易省エネ診断実施事例～

株式会社みつば電気（西難波町3丁目17番13号・代表取締役 岡本 光代 氏）

昭和29年（1954年）創業（昭和42年（1967年）法人設立）の同社は、一般電気工事をはじめプラントの電気制御版の計装設計や太陽光発電システム、省エネ設備の設置まで幅広く取り扱う総合エンジニアリング企業です。令和5年（2023年）度より、尼崎市簡易省エネ診断登録事業者として、市内中小事業者への省エネ診断を通じて既存設備の省エネ化の提案及び施工を行っています。

簡易省エネ診断の実施は、自社のエネルギー使用状況の見える化を可能とし、経営者の決断（＝省エネ設備への更新）のきっかけとすることができると語るのは、同社3代目の岡本光代社長。そして、いざ設備更新を決めた先に行政の支援、後押しがあることは、中小企業にとっては大変ありがたいことだと言います。

顧客ニーズに沿った提案を基に経営課題解決に取り組むことが同社の強みといい、事例として省エネ設備への更新時にPCB（ポリ塩化ビフェニル）機器の調査を要した施工案件では、図面がないことや老朽化した施設であることによる困難な工事であったものの、同社の経験と技術力をもって無事施工完了したとのこと。

省エネ設備の更新需要はまだまだあると言い、同社はこれからも尼崎市の脱炭素化推進に取り組んでいきます。



岡本 光代 社長

阪神タイガース 38年ぶりの日本一！

産業政策会議



市内産業団体や金融機関、有識者などで構成される「産業政策会議」を初めて開催しました。本会議は今後の尼崎市産業振興施策のあり方と方向性の共通認識を図り、スタートアップや第二創業、成長分野企業等をオール尼崎体制で支援するための仕組み構築を目的としています。会議ではイノベーション創出やリスクリング等を議題に挙げ、活発な議論がなされました。今後も開催を重ね、産業政策の立案につなげていきます。

みんなの尼崎城基金



「みんなの尼崎城基金」では、市内外の皆様からいただいた寄付金を積み立て、尼崎城及び尼崎城址公園の整備等の事業に活用しています。令和5年（2023年）度は、個人の方より「リピーター獲得に向けた取組みに」と1億円の寄付をいただきました。いただいた寄付金を活用し天守内のコンテンツの拡充や城址公園の景観向上等を実施し、入城者数の増加ひいては市域全体の活性化を目指していきます。

あま咲きコイン山分けキャンペーン



自治体が発行する電子地域通貨の先駆けとして令和3年（2021年）7月より本格導入された「あま咲きコイン」。今年度からはセブン銀行ATMでチャージも可能となり、利便性が増しています。消費喚起を目的として12月に実施したキャンペーンでは、総額1億ポイントを一定額以上チャージをした方で山分けするものとして好評を博しました。結果、約3万件のエントリーがあり、1人当たり約3,300ポイントの付与となりました。

マイナビ転職フェア尼崎



人手不足が深刻化する中、求職者への的確な就労支援と、より多くの市内企業の人材確保を図るため、令和5年（2023年）10月14日（土）に尼崎市中心企業センターにて実施しました。当日は、25社がブースを出展し、来場者103名のうち17名の内定に繋げることができました。合同就職説明会の前には、転職や就職に関する情報提供の講演コーナーを設け、キャリア相談コーナーでは求職者の悩みに対してアドバイスを行いました。

令和5年（2023年）11月、NPB（日本野球機構）セントラルリーグに所属する阪神タイガースは、日本シリーズでオリックスバファローズを破り、昭和60年（1985年）以来38年ぶり2回目の日本一に輝きました。令和7年（2025年）にファーム（2軍）の小田南公園への移転が決まっている尼崎市も大盛り上がりとなり、機運醸成を目的としたイベント等を開催しました。

阪神タイガースファンが熱狂！ライブビューイング



阪神タイガースが「アレ（リーグ優勝）」し、クライマックスシリーズファイナルステージ（CS）に進出したことを受け、市内関係者一丸で応援する機会を設けようと、10月20日（金）にCS第3戦のライブビューイングを尼崎市中心企業センターにて実施しました。市内在住者や在勤・在学者など約300人で埋まった会場では熱烈的なエールが送られ、試合は熱い応援を受けた阪神タイガースが逆転勝利を収め、第1.2戦から3連勝とし、見事日本シリーズへの進出を決めました。

祝日本一！優勝報告会



尼崎市のファンの熱い声援を受け、阪神タイガースは日本シリーズ最終戦までもつれる激闘を制し、38年ぶりの日本一に輝きました。日本一を受け、本市では優勝報告会を実施。多くの方々が会場のあましんアルカイックホールに詰めかけました。報告会では岡田監督や選手が登壇し、市長も交えたトークセッションを行い、会場は大盛り上がりとなりました。今後、令和7年（2025年）のファーム施設の移転に向け整備を進めていくとともに、開業に向けた機運醸成を図りながら、阪神タイガースの「アレンパ（連覇）」を応援していきます。

阪神タイガースファーム（2軍）活性化寄付金



阪神タイガースファーム施設（2軍球場や練習場、選手寮等）が小田南公園に移転することを契機に、市民と阪神タイガースとの交流イベント、賑わい創出等の地域の活性化に資する取組への使途を目的とした寄付金の受付を開始しました。一定額以上のご寄付をいただいた方には※特典として開業前の施設の内覧会にご招待します。特典の対象となる寄付は令和6年（2024年）7月31日（水）まで受け付けています。皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

※特典には上限数を設けており、上限に達し次第、特典の提供は終了となります。なお、本ガイドブック発行時点で上限に達している場合があります。

2025年 大阪・関西万博の開催に向けて

開催まで残り約1年（令和6年（2024年）3月現在）と目前に迫ってきた大阪・関西万博。会場の大阪・夢洲から海を挟んで目と鼻の先に位置する尼崎市でも、注目度・機運は日に日に高まってきています。本市や兵庫県、市内企業等では、万博を盛り上げるため官民一体となり会場周辺地域で数多くの万博関連事業を実施しています。

ここでは、令和5年（2023年）度を実施した最新の関連イベント情報や取組について取り上げます。

尼崎と夢洲が空中でつながる 空飛ぶクルマ

尼崎と万博会場となる夢洲、直線距離にして約3kmのルートでのフライトが予定されている次世代モビリティ「空飛ぶクルマ」

市臨海部に位置する「フェニックス事業用地」では今年度、空飛ぶクルマの離発着ポートが整備され、試験飛行も行われました。万博の目玉事業の一つとして期待されており、また将来的な災害対応などへの実用化の検討も行われています。

また同用地では、万博来場者の会場への円滑な輸送を図るため会場外駐車場を整備し、シャトルバスの拠点とすることも予定されています。

空飛ぶクルマの実証実験（デモフライト）や、県産品等の物販イベント「ひょうご万博楽市・楽座」の実施による注目度の高まりも期待できるなか、本市では、同用地の整備に合わせ、市内外からの来場者に対する魅力発信を強化すべく各種施策に取り組んでいきます。



尼崎観光の新定番！ 尼崎運河探検クルーズ

日本最大級のパナマ運河式閘門「尼ロック」を間近に見ることができる60分のクルーズツアー。クルーズの他、手ぶらで魚釣り体験が楽しめる、バーベキューでは釣った魚を食べることもできる尼崎の魅力が詰まった体験型コンテンツです。大阪・関西万博開催に向けて兵庫県が認定したSDGs体験型地域プログラム「ひょうごフィールドパビリオン」のプレミア・プログラムに選定されており（全185プログラム中プレミアは9プログラム [令和6年（2024年）3月現在]）、夏休み期間中は連日予約が埋まるほどの大盛況でした。ガイドによる解説付きのクルーズでは、爽快な海風を受けながら、大きな船舶とすれ違ったり、河口に生息する魚類と遭遇するなどの体験ができ、また壮大な尼ロックを通過する際には非日常感を味わうことができます。

尼崎観光の新定番として、ぜひ体験してみたいかがでしょうか。



兵庫DC（デスティネーションキャンペーン） よみがえる尼崎城御膳

県内自治体と観光事業者、JR西日本グループ各社や旅行会社などが一体となって行う大型観光キャンペーンである兵庫デスティネーションキャンペーンの開催に合わせ、ホテルヴィスキオ尼崎では7月～9月の期間限定で、江戸時代から昭和期の文献を基に、当時尼崎で実際に食べられていた食事を再現した「尼崎城御膳」が味わえるプランを開発・提供しました。

同プランでは他にも宿泊翌日にオープン前の尼崎城で朝食をとり、専属案内人による城内見学ができるなど、尼崎城をより深く知り、楽しめる特別な内容となっています。

本市では、同キャンペーン等によるソフト面での取り組みに加え、阪神尼崎駅周辺に立地する歴史ある寺社集積地である寺町や、日本有数規模の中央・三和商店街、そしてリニューアル予定の駅前北側広場等のハード面の活用も織り交ぜた観光地域づくりに取り組んでいきます。



日本遺産を世界へ 「伊丹諸白」と「灘の生一本」

地域に点在する有形・無形の文化財群を面的に活用・発信することを目的に平成27年（2015年）度より認定が始まった日本遺産。本市でも、近隣市（神戸市、西宮市、芦屋市、伊丹市）とともに「阪神間日本遺産推進協議会」を立ち上げ、江戸時代、江戸へと運ばれる清酒（下り酒）の銘醸地として栄えた阪神間地域の活性化に取り組んでいます。

伊丹市や西宮市、神戸市灘地域には今も酒蔵が立ち並び、また本市では菰樽（こもだる。酒樽を保護するために菰を巻き付けたもの）作りが市内企業により継承されています。

日本酒が海外からも人気を博す中、万博開催を契機に阪神間地域にも国内外から多くの観光客が訪れると想定されます。については、これらの伝統産業・文化を活用することによるインバウンド需要の掘り起こしなどに引き続き務めていきます。



工場夜景活用に向けた取り組み（写真展&ツアー）



工業都市である尼崎市は全国13都市とともに「全国工場夜景都市協議会」を組織し、工場夜景の魅力発信に取り組んでいます。
 令和5年（2023年）度は、12月に全国の加盟都市を巡回する写真展を本市開明庁舎で開催。2月23日の「工場夜景の日」には、あまがさき文化観光アドバイザーで工場夜景写真家の第一人者として活躍している小林哲朗氏と巡る撮影ツアー「小林哲朗と撮る近代建築と工場夜景 あまがさき発見ツアー」を開催しました。本ツアーは一般社団法人あまがさき観光局と市内旅行代理店である菊水観光が共同で実施するオリジナルツアーの第2弾として企画され、参加者は市外、県外の方が大半を占めるなど本市の観光戦略に大きな役割を果たしました。

「落第忍者乱太郎」ライセンス商品の開発



一般社団法人あまがさき観光局では、有限会社尼子事務所と「落第忍者乱太郎」のキャラクターや原画使用について、一定の条件で活用できるライセンス契約を締結しました。
 令和5年（2023年）度はポストカード、クリアファイル、ワッペンなどを製作し販売したほか、「落第忍者乱太郎尼崎地名めぐりデジタルスタンプラリー（P.14掲載）」を開催した際には、記念品としてオリジナルマグカップやハンカチ、缶バッジを製作し、本市でしか入手できないグッズとしてファンの間で好評を博しました。
 現在は、尼崎ならではの土産物として、菓子製造販売の有限会社寶屋遊亀と和菓子の共同開発に取り組んでいます。

尼崎城での企画展



一般社団法人あまがさき観光局では、尼崎城の来城者増加につなげようと様々なジャンルの展示会を企画しています。
 令和5年（2023年）11月には、阪神尼崎駅周辺で開催された「はんしんまつり」に合わせ「懐かしの赤胴車・青胴車展」を開催。鉄道写真とともに思い出などのメッセージを記載できるボードを設置し、多くのメッセージが寄せられました。
 令和6年（2024年）1月～2月にかけては「驚異の城郭精密復元模型 島充の世界展」を開催し、多くの模型ファンが訪れメディアにも取り上げられるなど話題となりました。
 同年3月には現代アート展示「見つめる愉しみ！」を開催。絵画や写真、映像、ワイヤーアートなど多様なアート作品を展示しました。

尼崎市を舞台にした映画「あまろっく」がいよいよ令和6年(2024年)4月に公開となります。江口のりこ&中条あやみW主演・笑福亭鶴瓶出演による笑って泣いてロックに生きる《ご実家ムービー》です。市内各地のロケ地を紹介したマップも配布中。映画を観た後はマップを手にしてロケ地巡りをしてみませんか。

映画公式サイト
はこちら↓



あまろっく
お父ちゃんは再婚します!?

20歳 父の再婚相手
65歳 能天気な父
39歳 独身の娘

人生に起こることは何でも楽しみな!
関西出身の豪華キャストで贈る、笑って泣いてロックに生きる
ご実家ムービー!

江口のりこ 中条あやみ
松尾諭 中村ゆり 中林大樹 駿河太郎 紅杏子 久保田磨希 浜村淳
後野夏陽 朝田淳弥 高畑淳子(特別出演) 佐川満男
笑福亭鶴瓶

4.12 4.19
兵庫県(先行) 全国公開

あまろっく

ロケ地マップ

たくさん尼崎と神戸でロケしました。
優子と早希が過ごした場所を回ってみてね！

掲載情報は 2024年2月時点のものです。

K O B E

神戸エリア



13 灘丸山公園
優子と南雲が出かけた公園。散歩やウォーキング、家族連れでの手近なレクリエーションなどに利用できる。市街地や大阪湾の眺めらしも良好。
■神戸市灘区五毛 (阪急六甲駅徒歩17分)



14 神戸セントモルガン教会
早希が式を挙げた結婚式場。ルビーやサファイヤなどの宝石の粉で彩色された19世紀のロイヤルステンドグラスが魅力の大聖堂。
■神戸中央区三宮町2丁目2-2 (阪神元町駅徒歩3分)



15 メリケンパーク
優子と南雲がデートしていた海辺の公園。神戸港を見渡せる絶好のロケーションは緑あふれる開放的な空間で、誰しもがデートに行ったと思いの場所。
■神戸中央区波止場町2 (阪神元町駅徒歩10分)

神戸港クルーズ体験

神戸港では、個性豊かな遊覧船・レストランクルーズ船が合わせて5船出航しています！
船上で海の風を感じたり、海から神戸の風景を楽しんだり、神戸を満喫しよう！



手軽な遊覧船からレストランシップも



神戸港クルーズ船ポータルサイト



クルーズ時間は、一周約40分～約120分！



1 阪神尼崎駅
優子の幼馴染、太一が屋台「たいちゃん」を出店していた駅。大阪から神戸までつなぐ阪神本線の停車駅の一つ。特急に乗れば、「大阪梅田」駅まではわずか8分程度。市民からは「阪尼(はんにあ)」と呼ばれ親しまれている。駅北の中央公園は、春には満開の桜が楽しめる憩いの場。
■尼崎市東御園町93番地



2 尼崎城
優子と南雲が初めて手をつないだ場所。尼崎城は江戸時代、徳川の命により戸田氏鉄によって築城されたが、その後取り壊されてしまう。現在の姿は、家電量販店元社長のご寄付により、平成31年3月に再建されたもの。
■尼崎市北城内27(阪神尼崎駅徒歩5分)
■営業時間:9時から17時まで(最終入城は16時30分まで)
■休館日:月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始
■入城料:一般・学生500円、小・中・高校生250円



3 三和本通商店街
竜太郎と早希がよく買い物をしていた商店街。三和本通商店街は「三和に行けば何でも揃う」が合言葉。買い物客で普段から賑わう。続く中央商店街は、1・3・4・5番街と東西1キロ、日本一早い阪神タイガース優勝のマジックボードが有名。
■兵庫東尼崎市建家町117 (出屋敷駅徒歩7分)
■尼崎市建家町114-1(阪神尼崎駅と出屋敷駅の間)



4 如来院
優子が近所の子どもに勉強を教えていたお寺。寺町一帯は、尼崎城築城の際敷いていた寺院を集めた一画。如来院は約1300年前、行基菩薩が聖武天皇の尼除けを祈願し、市内神崎に釈迦堂を建立したのが始まりと伝えられる。鎌倉時代、法然上人のお説教を聞いた5人の遊女が出家し念仏を唱えながら入水したという伝説も。
■尼崎市寺町11(阪神尼崎駅徒歩10分)



5 明倫橋
近松家近くの橋。どこへ行くにもこの橋を通るので劇中でも登場回数が多い。橋の付近に広がる蓬川緑地は、春には約1,000本のサクラが咲いたり、約30品種530本のバラが咲き誇るバラ園があったりと、季節に合わせて訪れる人々の目を楽しませてくれる！
■尼崎市竹谷町3丁目付近(出屋敷駅から徒歩4分)



6 くすのきや食堂
早希が竜太郎にプロポーズした食堂。阪神武庫川駅のすぐそばにあり、大衆食堂らしく、総菜皿をお好みでガラスの戸棚から取るスタイル。タイムスリップしたかのような昭和レトロな雰囲気や地域の人々に愛されるお店。
■尼崎市武庫川町4-112(東武庫川駅徒歩1分)
■営業時間:11:30~14:00、18:00~21:30
■定休日:金曜/第1・3・5土曜



7 ケーキハウス ショウタニ
優子と南雲が閉店まで語り合ったカフェ。尼崎で知らない人はいないというほど有名で、長く地域に愛されている洋菓子店。市内に2店舗あり、ロケ地にもなった武庫之荘店にはカフェスペースもある。
■尼崎市武庫之荘9-11-16 (阪急武庫之荘駅よりバスで「武庫之荘総合高校」下車徒歩3分)
■営業時間:10:00~19:00 ■カフェ:10:00~17:00(L.O.不定休)



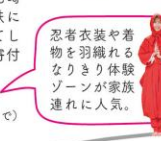
8 第一敷島湯
竜太郎がよく行っていた銭湯。実は兵庫県下ダントツの銭湯密度(面積当たりの銭湯数)を誇る尼崎。現在30軒弱の入浴施設があるが、ここ第一敷島湯は2023年に100周年を迎えた尼崎市内でも随一の激流銭湯。
■尼崎市杭瀬本町1丁目25-5(杭瀬駅徒歩5分)
■営業時間:16:00~23:00 ■定休日:火曜



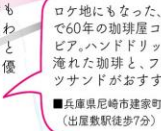
9 北堀運河遊歩道(であい橋)
竜太郎の散歩コース。優子と早希が気持ちよくなった場所。北堀運河遊歩道の「であい橋」は、現在も積み荷船が行き来する全国でも珍しい生きた運河「尼崎運河」の合流地点にあり、運河と人が出会う場所として名づけれ、北堀運河遊歩道沿いの祇園橋緑地では、春には桜も楽しめる。
■尼崎市道徳町67丁目付近 (尼崎センタープール前駅から徒歩15分)



貸し切り列車を運行して撮影！



忍者衣装や着物や羽織れるなりきり体験ゾーンが家族連れに人気。



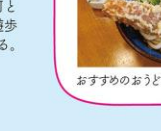
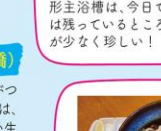
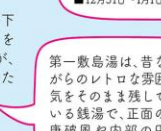
ロケ地にもなった、尼崎で60年の珈琲屋コロンビア。ハンドドリップで淹れた珈琲と、フルーツサンドがおすすめ。



おすすめは玉子焼き定食(おかずは日替わり)



看板クッキー「庄谷の和の心」



おすすめのおうとんは「天ぶっかけ」

AMAGASAKI

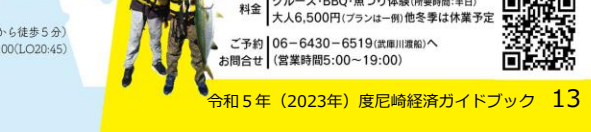
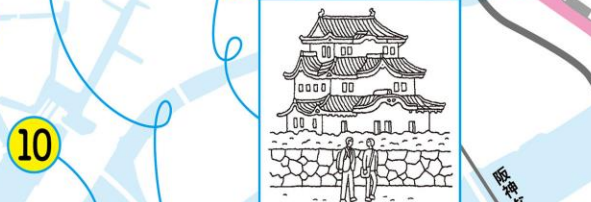
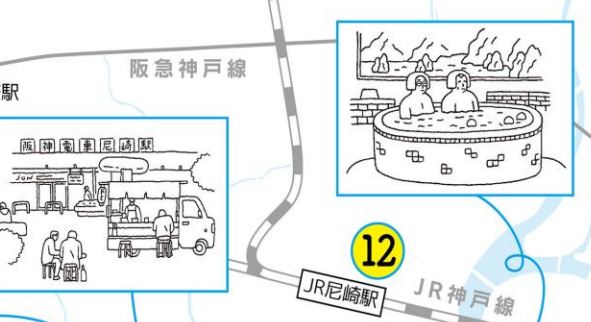
尼崎エリア

載せきれなかったロケ地については、
あまがさき公式観光サイトで！



普段尼ロックの付近には立ち入れないが、7・8月の土日祝は、「尼ロック防災展示室(2F展望デッキ)」を特別公開している。尼ロックを近くで見ると南港運河遊歩道。

イラストレーター朝野ベコさんに
『あまろっく』のロケ地を
描いてもらいました！



ロケ地をめぐるなら、シェアサイクルが便利！

市内100か所以上のポートから自転車が借りられます！まずはアプリのダウンロードを。



尼崎運河クルーズ

魚釣り公園発着の、クルーズツアーが4月より再開！
家族連れに大好評のマリンレジャー！

令和5年（2023年）度は新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行となり、尼崎市でも本格的にイベントの開催が復活となりました。今後はイベント開催をきっかけとして、落ち込んでいた観光客数の増加を図るとともに、市域全体の賑わい創出や魅力向上につなげていきます。

落第忍者乱太郎 尼崎地名めぐりデジタルスタンプラリー



令和5年（2023年）10月～同6年（2024年）1月にかけて、落第忍者乱太郎の登場人物の名前などになっている市内30箇所の地名をめぐるスタンプラリーを開催しました。スマートフォン等を使用し気軽に参加できるイベントで、これまでに本市で開催したスタンプラリーとしては最大規模となります。

本ラリーでは、ベイ・コミュニケーションズから特別協賛を受けるとともに、あまがさきキューズモールでのアニメ「忍たま乱太郎」コラボイベント「尼崎で遊ぼう！の段」で特別スポットを設置し

たほか、ホテルヴィスキオ尼崎での、登場キャラクター「潮江文次郎」をイメージしたランチメニューの提供、シェアサイクリング事業者HELLOサイクリング及び市生活安全課とのコラボ企画、トヨタレンタリース及び市環境創造課が実施するEVカーシェア用車両へのキャラクターラッピングなど多様な連携した取り組みを展開しました。

また、期間中にはNHKエンタープライズの協力を得て、登場キャラクターを迎えたバスツアーを菊花観光の企画旅行として実施し、全国から定員を大幅に超える申し込みがあるなど、大いに盛り上がりを見せました。

開催期間を通じて2,277人が参加し、総スタンプ数は約3万件を記録し、また市外からの参加者が全体の約60%、県外からは約44%にのぼるなど、観光事業としても大きな役割を果たしました。

大相撲尼崎場所



「令和5年冬巡業」として、令和5年（2023年）12月20日（水）に大相撲尼崎場所がベイコム総合体育館にて開催されました。大相撲の巡業が尼崎で開催されるのは平成22年（2010年）以来13年ぶりとなります。

本市は毎年わんぱく相撲大会が開催され、また市内出身力士も複数輩出するなど、相撲人気が高いまちです。

巡業当日は公開稽古や力士への質問コーナーなどが設けられ、また初切の披露では、相撲の禁じ手を面白おかしく実演するなどし、会場は笑いであふれていました。

メインイベントとなる幕内取組では迫力のあるぶつかり合いが観客席から間近で行われ、人気力士の取組時には多くの好角家たちから声援が上がるなど、大盛況のうちに終了しました。

尼みやげ売れ筋ランキング



※令和5年（2023年）1月～12月のあまがさき観光案内所及び尼崎城における売上を基に集計

「尼みやげ」とは

観光や出張で尼崎を訪問した時のお土産として、またご家庭へのお土産としてお薦めする尼崎を代表する定番商品や、ご近所の知人やお世話になった方などへの贈り物として喜ばれる商品や、外部の有識者による審査会を経て、尼崎市と一般社団法人あまがさき観光局が認証した商品です。



第1位 あまらむね

尼崎の職人が手づくりするボール型のラムネ菓子で、カラフルで、どこか懐かしい甘酸っぱい味が口いっぱいに広がる、コロロとかわいいあまらむね。創業40年以上の岸田商事が製造するラムネ菓子を尼崎の新たなお土産物にしようと、一般社団法人あまがさき観光局と協同で企画しました。パッケージには、尼崎出身のイラストレーターtaemi氏による尼崎城や寺町といった尼崎の名所や菰樽などのイラストが可愛くデザインされています。

第2位 尼どれーぬ



「尼の生醤油(なましょうゆ)」を使った和風マドレーヌです。砂糖と蜂蜜による甘みと醤油の香りが絶妙なバランスです。

第3位 ヒノデ飴



尼崎で100年以上続く老舗の飴屋さんで、昔ながらの製法で最高級のもち米を発酵させて作る水飴です。やさしい甘さの中にお米の旨味を感じられます。

イチオシメイドインアマガサキ



2003年（平成15年）、阪神タイガースのリーグ優勝に沸く尼崎中央商店街で商店主たちが尼崎名物を発掘しようとコンペを企画したことがメイドインアマガサキの始まりです。それから20年、これまでに13回のコンペが開催され358件が認証を受けています。ここではその中から3品、オススメを紹介します。



大豆プラスリッチ
【有限会社白い虹・安心堂】
国産大豆と国産にがり、野菜ペーストだけといった高品質食材を使用した、100%無添加の手作り豆腐。要介護者を家族に持つ方からの要望で実現した高栄養食品。介護現場からはもちろん、離乳食や健康的なデザートとしても好評です。



てっちり鍋
【ジヤパニーズダニング大はま】
有名料亭出身の先代が開いた割烹を2代目店主がカジュアルダイニングにリニューアルし50周年を迎えました。人気の鍋料理の中でも、最もぜいたくなてっちり鍋は国産ぶくを余すところなく食べられる嬉しい逸品です。



パナ・エスカルゴ農園ゲイ・オーグソット【生豆本舗（コンピャ珈琲株式会社）】
常時100種類以上を取扱う自家焙煎珈琲豆専門店。世界最高級の珈琲豆を関西で唯一入手できるという珈琲豆に対する高い専門性と、かつての尼崎の喫茶文化を伝承する店であることが高く評価されました。

ものづくり総合支援拠点推進事業



ものづくり企業の新規創業や、既存企業の新事業・新分野への進出、企業同士のマッチングを支援するため、市内産業団体等で構成する『オープンノベーションコア尼崎』を設置し、相談者との対話を重ねながら課題設定・課題解決に向けて「オールあまがさき」として継続的な支援を実施します。

令和6年（2024年）度は、スタートアップ企業によるピッチイベントを開催するほか、データベースを用いた既存企業とのマッチングや、国等の研究開発補助金等の獲得支援、研究開発型スタートアップ企業の誘致などを行います。

※構成団体：尼崎市、公益財団法人尼崎地域産業活性化機構、一般財団法人近畿高エネルギー加工技術研究所、尼崎商工会議所、尼崎信用金庫

リスキング支援の取組（キャリアアップ支援事業、中小企業リスキング支援事業）



女性へのリスキング支援の強化イメージ

キャリアアップ支援事業では求職者に対し社会人としての基礎能力や就職活動に向かう実践的能力向上のためのセミナー、企業説明会、職場体験を一貫して行う「しごと塾」を年3回開催しています。

令和6年（2024年）度においては、ポリテクセンター兵庫による「ものづくり分野の職業訓練体験研修（仮称）」やハローワークマザーズによる相談・ミニ面接会を新たに実施し職業能力開発支援の取組強化・女性へのリスキング支援の強化（L字カーブの解消）をします。また、今後のリスキング支援策を検討するための実態調査を行います。

大阪・関西万博関連事業

「体験」コンテンツの充実

事業者等と連携した体験コンテンツの開発
本市の強みである製造業等の工場見学や遊園コース、商店街歩きツアーなどの新たな体験コンテンツを確立させる。

「食」コンテンツの充実

飲食店等へのインバウンド対応支援
商店街等の店舗における音声案内機器やピクトグラム表記等の導入にかかる費用の一部を補助する。
【補助上限額】20万円 【補助率】1/2

万博開催中の取組

万博会場外駐車場
万博会場駐車場に設置される万博会場外駐車場の施設において、並行してのモビリティや本市や市のPRを同時進捗させる。

リージョナルデー（市町の日）
万博会場の兵庫棟（仮称）において、本市の魅力発信等のPRを行う。

PRツールの作成やモデルルート構築し、プロモーションを強化！

万博来場者やインバウンド等の新たな観光客の誘客！

令和7年（2025年）に開催される「大阪・関西万博」を契機とし、関係団体や民間企業等と連携して観光コンテンツを充実させるなど、万博後にもつながるインバウンドも意識した取組を行います。

具体的な取り組みとして、体験型コンテンツの開発や飲食店へのインバウンド対応支援、開催期間中会場外駐車場でのPR、万博会場兵庫棟での魅力発信事業などを実施し、万博来場者やインバウンド等の新たな観光客の誘客につなげていきます。

本事業を通じて、魅力的で安心して来訪したくなる観光地となることを目指し、令和9年（2027年）での観光入込客数300万人を目標に官民一体となり取り組んでいきます。

商店街等インバウンド支援事業



コロナ後の外国人旅行客の増加や大阪・関西万博の開催に合わせ、商店街等が外国人向けの広報活動や受入環境整備などを実施する際の経費の一部を補助します。

対象となる事業は、ホームページの多言語化対応等の外国人向けの広報活動や多言語マップの作成等の受入環境整備、外国人向けツアーやイベントといったおもてなし企画の実施です。

本支援策を実施し、商店街等が外国人の受入環境を整えることで、来訪外国人旅行客の増加、消費額の拡大につなげることにより、商店街等の活性化が期待できます。

尼崎城址公園魅力向上事業



尼崎版観光地域づくり推進指針で定める「地域の稼ぐ力の向上」「まちの魅力と価値の向上」「シビックプライドの醸成」を目指し、尼崎城の展示を充実させるなど、尼崎城址公園の魅力向上につながる取組を行います。

令和6年（2024年）度は、大阪・関西万博を見据えたインバウンド需要の獲得に向けコンテンツの拡充や景観向上のための城址公園の改修を行っています。

また小学生向けの尼崎城学習冊子の作成や郊外学習の利用促進に取り組むことで、郷土愛の醸成にも取り組んでまいります。

今後は、市内外からの新規来城者数の増加や、再来城者（リピーター）の獲得を目指します。

小田南公園周辺地域活性化事業



阪神タイガースファーム施設が令和7年（2025年）に移転することを契機に、小田南公園やその周辺地域の活性化を目指し、機運醸成や賑わい創出等の事業を行ってまいります。

事業の実施にあたっては、令和5年（2023年）9月に設置した小田南公園周辺地域活性化基金による皆様からのご寄付を活用させていただきます。

開業前である令和6年（2024年）度には、機運醸成・PRに注力した取組を実施し、開業後の令和7年（2025年）度以降は、イベントの実施等来園者の獲得につながる取組を行ってまいります。

今後は小田南公園を観光の中核施設として、尼崎城などの観光スポット及び商店街との周遊促進を図ることで、地域経済活性化を目指してまいります。

SDGs「あま咲きコイン」推進事業

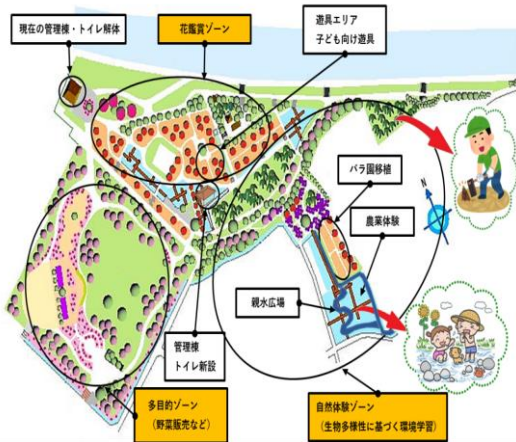


電子地域通貨「あま咲きコイン」の利用者数は12万人を超え、物価高騰の影響を受ける市民生活の支援及び市内経済の活性化に大きく寄与しています。令和6年（2024年）度も更なる好循環につなげるため、キャンペーンを継続して実施するとともに、SDGsの可視化ツールとしての活用を促進し、「使えば使うほどまちが元気に」をキャッチフレーズに、更なる躍進に向け検討を進めます。

キャンペーン	還元率	購入上限	ポイント付与上限
チャージプレミアム	アプリ 10% カード 5%	10万円	アプリ 1万 ポイント カード 5千 ポイント
決済時還元	5%	-	1万 ポイント

※1ポイント=1円

農業公園魅力向上事業



開園から40年が経過した農業公園について、老朽化に伴う管理棟及びトイレの建替えを行うとともに、四季折々の花が楽しめることに加え、農業体験や環境学習ができる施設及び「あまやさい」を通じた農業振興の拠点としての活用を目指します。また、農業公園の魅力を高め来園を促す取組について、再整備後の農業公園におけるソフト事業の具体化と協働の手法を検討するべく、ゾーニング後の本格実施に向け、令和6年（2024年）度からは生物多様性の観点での環境学習などの取組を実施します。

新たに実施する農業体験などを通じて市民の都市農業への理解や関心を醸成するとともにファミリー世帯にとっても魅力ある施設を目指し、年間延べ20万人の来園者数を目標に取り組んでいきます。

商店街の活性化に向けて



商店街は、日常生活のための商品・サービスを提供する商業活動だけでなく、にぎわいづくりや交流活動を行うなど、地域住民の暮らしを支えるコミュニティの核として地域にとって重要な役割を担っています。

商店街の活動や環境整備を強化するにあたり、商店街組合の加入を促進しています。組合に加入することで、情報の収集、共同事業による販売促進の強化や新規顧客開拓が見込まれます。また市においては、産業関係団体等と連携して、商業活性化のための施策推進に取り組んでいます。

組合に未加入の事業者等の皆様におかれましては、最寄りの組合にご加入頂きますようよろしくお願いいたします。